

# 2015 年度事業計画書

2015 年 4 月 1 日 から 2016 年 3 月 31 日 まで

特定非営利活動法人 I-CAS

## 1. 2015 年度事業方針

引き続き議員インターンシッププログラムを中心に安定した運営を目指すと同時に、18 歳選挙権実現を機に高校生を対象とした新事業を新しい柱に据えることで活動の幅を広げ「政治と向き合うきっかけをつくる」という I-CAS の理念を実現する。

### ◆ 安定した運営を目指す《議員インターンシップ事業》

#### a) スタッフ数の増加

- 昨年度も実施した、NPO・学生団体合同新歓への出店や新歓サイトへの登録、SNS の活用に加え、各大学にて新歓用チラシの配布、新スタッフ説明会の開催等を通じて新スタッフの確保を実現する。
- スタッフ間で課題や理念を共有するため、勉強会の実施やセミナー参加などミーティング外での交流機会をこれまで以上に増やす。
- 新スタッフへのノウハウの継承は組織継続の観点から重要課題であると認識し、今年度末までに後輩スタッフにあらゆるノウハウの継承を行うことによって継続的な組織の安定運営を実現する。

#### b) インターン生 質・量の向上

- 参加インターン生全員に配布する参加の手引きに「最低 10 日以上参加が必須」と記載することによって、インターン期間修了前の中断を防止し一定のインターン期間を担保する。
- 研修中に必要となる最低限の礼儀・作法を事前説明会時に参加インターン生に対して指導することによってインターン生の質向上を図る。
- 早めの告知活動を心がけるほか、大学講義内での告知、SNS の最大限の活用、政治系サークル・学生団体との連携を通して一定数の安定した参加者の確保を図る。

#### c) 参加議員の満足度向上

- インターン生の希望を最優先にしつつ、インターン生がつかない議員が生じないよう運営側で最大限の努力をする。

#### d) 参加議員の増強

- インターン生の幅広いニーズに応じていくため、地域・政党・性別など多様な議員に参加をお願いするために営業を行う。

### ◆ 高校生を対象とした新事業を新しい柱に据える《新事業》

- 高校で模擬授業等を実施することによって「政治と向き合うきっかけをつくる」という I-CAS の理念達成を目指す。

●高校生を対象とした短期議員インターンシッププログラムの実施により、「政治と向き合うきっかけをつくる」という I-CAS の理念達成を目指す。

◆ 活動の幅を広げる

●昨年度に引き続き I-CAS 主催で議員インターンシッププログラムの一環として政策コンペを実施する。

●その他、「政治と向き合うきっかけをつくる」という I-CAS の理念達成のためのあらゆる方策を検討する。

## 2. 2015 年度事業計画

事業名	事業内容	実施予定日時	実施予定場所	従事者の予定人数	受益対象者の範囲及び予定人数	支出見込み額（千円）
1. 議員インターンシップ運営事業	(1) 東京地区夏期議員インターンシップ	2015 年 7 月から 9 月にかけて	東京都内及び東京近郊の各自治体	10 人	大学生を中心とした若者およそ 40 人	130
	(2) 東京地区冬期議員インターンシップ	2015 年 12 月から 2016 年 3 月にかけて	東京都内及び東京近郊の各自治体	10 人	大学生を中心とした若者およそ 40 人	130
	(3) 政策コンペ	2015 年 9 月および 2016 年 3 月	東京都内	10 人	大学生を中心とした若者およそ各 15 人	24
2. 活動理念達成のための啓発事業等	(1) 高校生を対象とした短期インターンシップ	2015 年 7 月から 8 月にかけて	東京都内及び東京近郊の各自治体	10 人	広く都内近郊の高校生およそ 20 人	20
	(2) 高校生を対象としたその他事業	2016 年 2 月	東京都内の高校	10 人	都内高校生およそ 60 人	20
	(3) 政治を身近なものとするための事業	通年	事務局	10 人	広く都内近郊の若者	10